

雲仙天草国立公園（天草地域）の公園区域及び公園計画の変更に関する 意見募集（パブリックコメント）について

雲仙天草国立公園（天草地域）の公園区域及び公園計画の変更にあたり、これに関する意見を募集します。

公園の概要

雲仙天草国立公園は、長崎県島原半島のほぼ中央部にそびえる普賢岳を中心とした雲仙地域と海洋景観を主体とした天草地域とに分けられる。本公園は、我が国最初の国立公園の一つとして、昭和9年3月16日に雲仙地域を中心に雲仙国立公園として指定され、昭和31年7月20日の天草地域の区域編入に伴い雲仙天草国立公園に改称したものである。

1 区域

雲仙天草国立公園（天草地域）は、熊本、鹿児島両県の西海岸に連なる上島、下島、大矢野島、長島など大小120余の島々からなる公園である。

2 景観の特徴

上島と大矢野島の間は、典型的な沈降海岸のため多島海景観を呈しており、千巖山の展望地からは、それらの眺望を楽しむことができる。八代海に浮かぶ御所浦島から獅子島、諸浦島にかけても、スケールの大きな多島海が形成されている。

一方、下島の西海岸では、直線的な海岸線が天草灘の波浪に洗われ、海食崖が発達している。妙見浦は、高さ80m余の砂岩と礫岩の互層からなる海食崖が連なり、海上には、妙見の洞門、洞窟などの奇勝を見ることができる。

3 動植物

植生は、アカマツ、クロマツなどの二次林が主体であるが、近年マツ林は衰え、潜在植生であるシイ、カシ、タブを主体とする照葉樹林に代わりつつある。

また、富岡、天草、牛深の海中では、熱帯系魚類や石サンゴ類を見ることができ、海中公園地区に指定されている。

4 利用動態

海岸及び海中景観の鑑賞、海水浴、史跡巡り、釣りなどが盛んで、年間利用者数は約510万人（平成14年）となっている。

変更の理由

天草地域では、昭和31年7月20日に特別地域を指定し、昭和45年7月1日には特別保護地区の指定とともに、我が国最初の海中公園地区を指定した。また、平成元年12月16日には公園区域及び公園計画の全般的な見直し（再検討）を行っている。

今回は、再検討以降15年を経過していることから、この間の社会情勢の変化に対応するため、公園区域及び公園計画の変更（点検）を行うものである。

変更案の概要

1 公園区域の削除

(1) 公園区域内外にまたがって建物が建ち並び、国立公園としての資質を失っているため、公園区域から削除するもの。

熊本県牛深市牛深町の一部 (4 ha)

熊本県牛深市中浦の一部 (4 ha)

(2) 公園区域外である陸域の地先海面が埋立てにより陸域化したため、区域線の明確化を図るもの。

熊本県天草郡松島町阿村の旧地先海面の一部 (8 ha)

熊本県天草郡有明町大浦の旧地先海面の一部 (3 ha)

熊本県天草郡倉岳町棚底の旧地先海面の一部 (8 ha)

2 公園計画の変更

(1) 保護規制計画の変更

ア 特別地域の変更

公園区域から削除する熊本県牛深市中浦の一部を第2種特別地域から削除する。

公園区域から削除する熊本県牛深市牛深町の一部を第3種特別地域から削除する。

イ 海中公園地区の追加

サンゴ類が豊富で魚類の種数も多い地区を海中公園地区に指定する。

牛深海中公園地区

5号 熊本県牛深市牛深町地先海面(桑島海域) (9ha)

6号 熊本県牛深市牛深町地先海面(大島北海域) (11ha)

7号 熊本県牛深市牛深町地先海面(春這海域) (3ha)

8号 熊本県牛深市牛深町地先海面(大島港周辺海域) (15ha)

9号 熊本県牛深市牛深町地先海面(片島海域) (26ha)

(2) 利用施設計画の変更

ア 単独施設の変更

(ア) 削除

今後とも施設が整備される見込みがなく、実態上計画の必要性が乏しい計画を削除する。

園	地	熊本県松島町(高杓島)
		熊本県松島町(中島)
		熊本県天草町(須賀無田)
		熊本県天草町(兵越)
宿	舎	熊本県牛深市(鶴崎)
		熊本県松島町(中島)

宿	舎	熊本県有明町（竹島）
		熊本県天草町（高浜）
野	営	熊本県松島町（中島）
	場	熊本県有明町（竹島）
		熊本県天草町（須賀無田）
		熊本県天草町（兵越）
舟	遊	熊本県松島町（中島）
	場	熊本県有明町（竹島）

(イ) 道路（車道）の変更

公園区域の削除に伴い、路線の一部も削除されることから、起終点の変更を行う。

下田河浦線

大多尾牛深線